

【関連学会】

第2回日本生活期リハビリテーション医学会学術集会

開催日時：2026年1月31日（土）～2月1日（日）

会場：順天堂大学 小川秀興講堂

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-1-1 順天堂大学医学部 7号館（A棟）

教育講演：1. 「生活者を治し・支える生活期リハビリテーション医療の真髄を追求する」

コーラルクリニック

石垣 泰則

2026年1月31日（土）14：00～15：10

2. 「生活期リハビリテーションの重要性」

千葉県千葉リハビリテーションセンター リハビリテーション科

菊地 尚久

2026年1月31日（土）15：15～16：15

3. 「神経難病の生活期リハビリテーション治療」

滋賀県立総合病院 リハビリテーション科

中馬 孝容

2026年1月31日（土）17：30～18：30

4. 「生活期リハビリテーション医療における医療・介護保険制度」

東京湾岸リハビリテーション病院

近藤 国嗣

2026年2月1日（日）10：25～11：25

5. 「歩行障害に対する新しいリハビリテーション治療」

順天堂大学大学院医学研究科 リハビリテーション医学

藤原 俊之

2026年2月1日（日）10：25～11：25

6. 「生活支援としてのボツリヌス療法～家庭医の立場から訪問診療への展開～」

ないとうクリニック複合サービスセンター

瀬田 拓

2026年2月1日（日）11：35～12：35

7. 「がんのリハビリテーション診療～外来・在宅での取り組みを中心に」

慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室

辻 哲也

2026年2月1日（日）14：10～15：10

8. 「リハビリテーション治療に活かす末梢磁気刺激」

順天堂大学大学院医学研究科 リハビリテーション医学

補永 薫

2026年2月1日（日）15：15～16：15

9. 「暮らしに寄り添う生活期リハビリテーションのかたち

～「動いて、食べて、休んで、笑う」を支える多職種の実践例～」

医療法人社団悠翔会

佐々木 淳

東京科学大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野 中川 量晴

札幌保健医療大学大学院 保健医療学部 栄養学科

川口 美喜子

医療法人社団悠翔会 悠翔会訪問看護ステーション東京

椎名 美貴

2026 年 2 月 1 日（日）15：15～16：45

研修会区分：1. 必須領域－総論

2. 必須領域－総論

3. 必須領域－神経筋疾患

4. 必須領域－医療倫理・安全

5. 必須領域－治療・介入

6. 必須領域－治療・介入

7. 必須領域－その他の疾患

8. 必須領域－治療・介入

9. トピックス－総論

認定単位：認定臨床医：参加 10 単位，受講最大 30 単位（1 講演 10 単位）

リハビリテーション科専門医：参加 1 単位，受講最大 3 単位（1 講演 1 単位）

問合せ先：株式会社 ACE エンタープライズ

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-28 NF 九段 2F

TEL：03-6261-0245 FAX：03-6261-0246

E-mail：seikatsuki2026@ace-enterprise.co.jp

事務局担当者：澤田 宏喜

学術集会 HP：https://www.ace-enterprise.co.jp/seikatsuki2026/index.html